

SES 株式会社 **産興エコサービス** sankou eco service



産業廃棄物処理の
エキスパートとして
循環型社会の実現に向け
貢献します。

事業内容

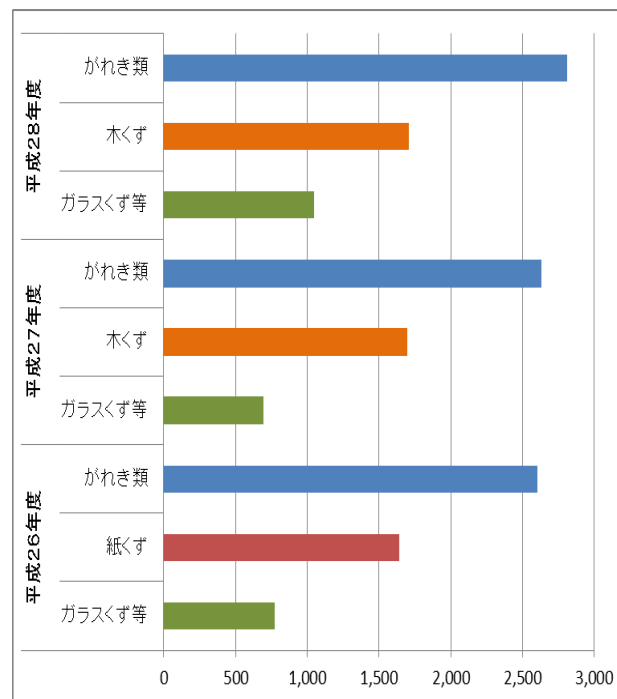
- 事業場：門司区新門司3丁目65番、64番1
- 許可内容：中間処理（破碎・圧縮）
- 品目：がれき類・ガラスくず等・
廃プラスチック類・木くず・紙くず・
繊維くず・金属くず・ゴムくず

ほとんどは
建設系混合産業廃棄物
の受入となっている。

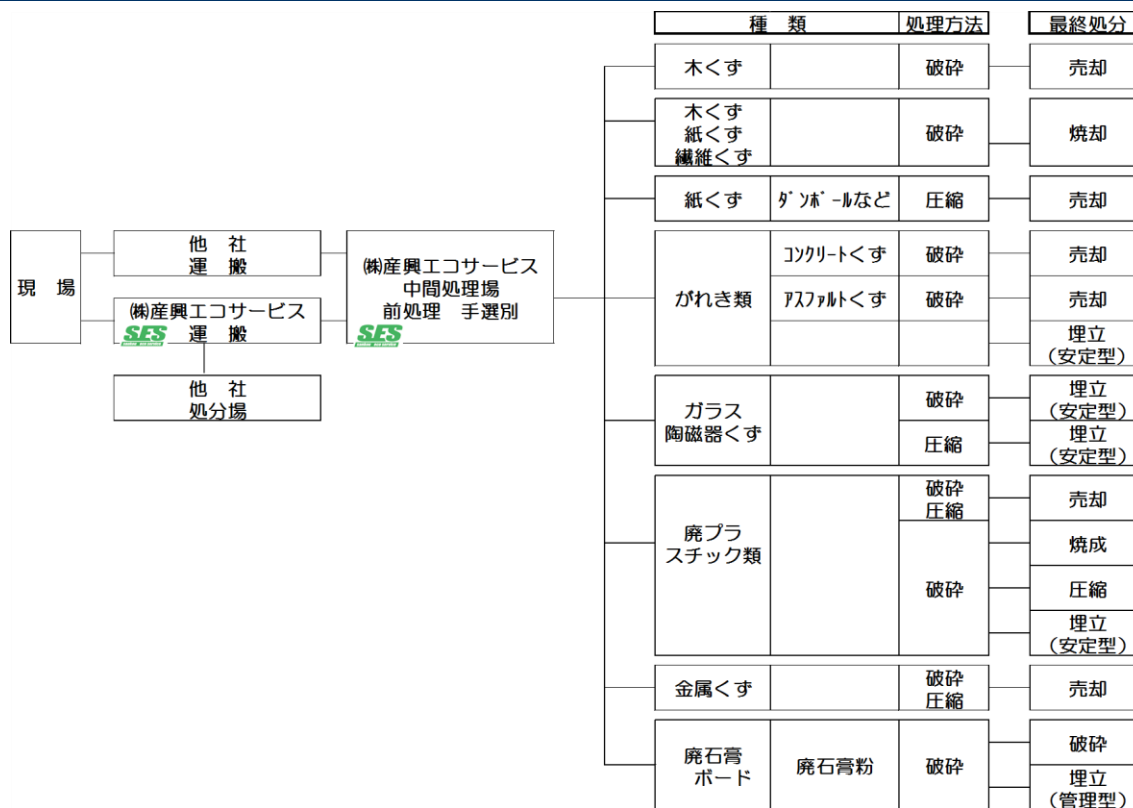
処理実績

直近3カ年で取り扱っている産業廃棄物の種類（上位3種類）と受託量について

	産業廃棄物の種類	受託量	リサイクル率
【平成28年度】	1 がれき類	2,810 t/年	22%
	2 木くず	1,711 t/年	100%
	3 ガラスくず等	1,047 t/年	69%
【平成27年度】	1 がれき類	2,631 t/年	31%
	2 木くず	1,695 t/年	100%
	3 ガラスくず等	698 t/年	75%
【平成26年度】	1 がれき類	2,606 t/年	23%
	2 紙くず	1,641 t/年	100%
	3 ガラスくず等	776 t/年	72%



処理フロー



リサイクルに対する取組

弊社、処理機械は
決して特殊なものではありませんが

前処理の手選別により

- ◆リサイクル率の向上
- ◆適正処理
- ◆処理コストダウン

の3つの要素をバランスよくまとめています。

株式会社産興エコサービスの強み

弊社の強みは前処理の手選別です。

リサイクル率UP=コストダウン

とは限りません。

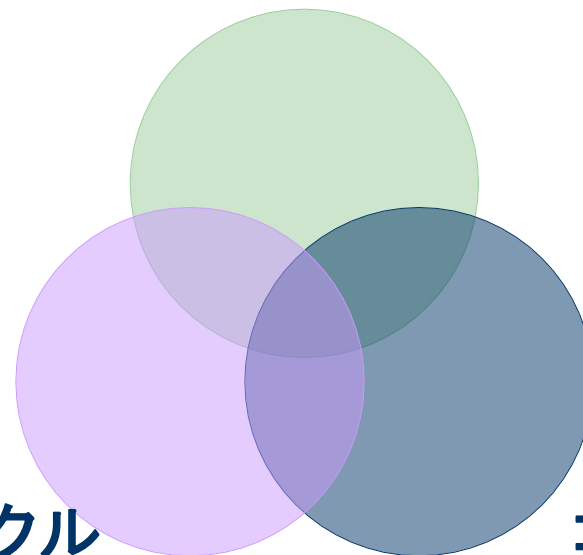
排出事業者様からの

現実的でバランスのとれた

適正処理のご相談に

対応するコンサルなのです。

適正処理



リサイクル

コスト

前処理ヤード



取組事例①廃プラスチック類の選別例



PPバンド



塩ビ管



ブルーシート



軟質プラ



硬質プラ

条件は更に
塩素系の有無
・色別・複合品等
が加わります。

取組事例②金属くずの選別

単価判断や
付着物の除去 等 の上



高齢者の方々
の活躍により、
繊細な選別が
行われています。

取組事例③選別研修の実施



搬出先の知識向上
塩素含有の見分け方
品種別選別知識向上
等々

目まぐるしく変化する
リサイクル事情に対応すべく
必要に応じ実施します。

適正処理に対する取組

- ◆ 排出事業者様に向けた支援を実施
 - 交付状況等報告書提出のお手伝い
 - 法令改正などの告知案内
 - 研修会の参加呼びかけ
- ◆ 専用ソフトによるマニフェストの管理
- ◆ EA21認証・登録による環境マネジメント経営の実行
- ◆ 安全作業に向けた安全衛生大会の実施

安全衛生大会の内容について

作業手順書の策定

安全運転・エコドライブ研修

消火・避難訓練

KY活動研修

トラック整備講習会

救命救急講習会 等

2003年から本年で14回の実施となります。

